



おや、指揮官さまも
体力づくりですか？

でしたら、雲仙が
微力ながらお手伝いを
いたしましょう。

ふふっ、こう見えて
泳ぎには自信が
あるのですよ？



あら、
こんなところ
シャワー室に
連れ込んで…

泳ぐのではなく
雲仙が目的、ですか？

雲仙は構いませんが、
他の子がきてしまうかも
しれませんよ？



あゝ♡

ブルン♡

もう、
強情なお方…♡

焦らなくても
雲仙は逃げません
から…♡

ドキ♡

ドキ♡



あ、♡
指揮官さまの、
もうこんなになに…
ご立派です♡

さあ、遠慮せずに
その槍を雲仙の中に
突き入れて…♡

はぁ♡

はぁ♡

ドキ♡

ドキ♡

グッ♡

グッ♡





あーっ

ビクッ

ズン

ドチゅッ

相変わらず
容赦の無い
打ち付け……♡

少しでも
気を緩めれば
意識が飛んで
しまいそう……♡

んっ♡
ふっ♡

んっ♡
ふっ♡

ブルッ

ブルッ

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン



んあぁっ♡なかつ、
膣内で射精して
くださいっ♡♡♡

指揮官さまの子種で
雲仙の発情おまんこ
いっぱいにしてえっ♡♡♡

んあぁっ♡

あぁっ♡

ブルっ♡





あまみ

ぐ

ぐ

ぐ

グ

ぐ

ああ…♡
指揮官さまの
子種がとくとくと
注がれて…♡

雲仙の体が奥底から
悦んでいるのが
分かります…♡♡

はー♡♡

はー♡♡

ドクッ…♡

ドクッ…♡



指揮官さま…
もう場所など
関係ありません…

思うがままに、
お互いの体を
求め合いましょう…

はーっ♡

はーっ♡

ドクッ…♡

ドクッ…♡























